

平成20年 5月29日
国土交通省東北地方整備局
三陸国道事務所

滝観洞ICが開通して

ろうかんとう

滝観洞への観光客が開通から2ヶ月で約5,800人

(平成19年度の年間観光客数の6割を突破)

～滝観洞の知名度アップにも貢献～

平成20年3月16日に開通した

一般国道283号仙人峠道路「滝観洞IC」の開通効果について
(2ヶ月後)

平成20年3月16日に開通した仙人峠道路「滝観洞IC」の開通による2ヶ月後の開通効果について、お知らせします。

■ 滝観洞への観光客が2ヶ月で約5,800人「別紙-1」

- ・ 滝観洞への観光客が前年同期の約5倍に増加。
- ・ 開通から2ヶ月で、昨年の観光客(9,100人/年)の6割を突破。
- ・ 滝観洞IC開通によりアクセス性が向上し、観光客の行動範囲が拡大。
- ・ 滝観洞が立寄りスポットになり、滝観洞の知名度アップにも貢献など、広域観光を支援しています。

■ 緊急搬送や通院、往診等の地域医療をサポート「別紙-2」

- ・ 滝観洞IC開通後、大洞地区(住田町上有住土倉地内)などから県立釜石病院までの搬送時間・通院時間が半分になり、また、往診時の負担が軽減するなど、地域医療をサポートしています。

発表記者会：岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会

【お問い合わせ先】

国土交通省東北地方整備局	三陸国道事務所(岩手県宮古市藤の川4-1)
副 所 長 ぶんや 文屋 泰雄	代表0193-71-1711(内線204)
調 査 課 長 たなか 田中 誠柳	" (内線451)

一般国道283号 仙人峠道路

ろうかんどう

滝観洞 IC が開通して

(平成20年3月16日開通)

別紙 - 1

ろうかんどう

滝観洞への観光客が開通から2ヶ月で約5,800人 (H19:9,100人/年)

緊急搬送や通院、往診等の地域医療をサポート

開通した滝観洞IC



観光客で賑わう滝観洞



滝観洞の入場待ち行列



滝観洞の観光客が開通から2ヶ月で約5,800人

○ 滝観洞へのアクセス向上

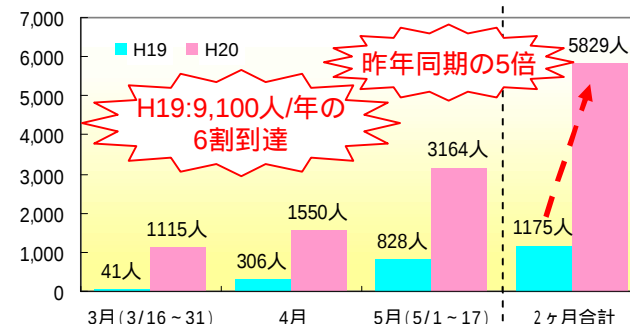
【開通前】

遠野市 → 国道340号 → 滝観洞	距離31.7km	所要時間45分
釜石市 → (県)釜石住田線 → 滝観洞	距離27.0km	所要時間54分

【開通後】

遠野市 → 滝観洞IC → 滝観洞	距離21.7km	所要時間27分
釜石市 → 滝観洞IC → 滝観洞	距離19.5km	所要時間29分

約20分の
時間短縮



▲ 滝観洞入込客数 (3/16 ~ 5/17)

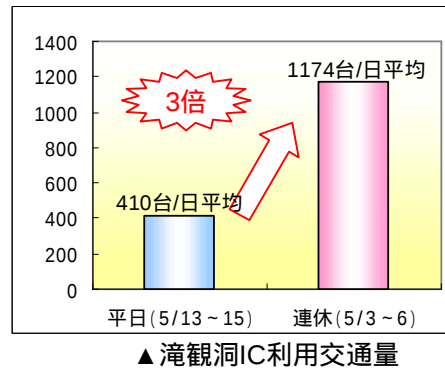


▲ 滝観洞 (天の岩戸の滝)

(住田観光開発(株)資料)

○ 仙人峠道路および滝観洞IC利用状況

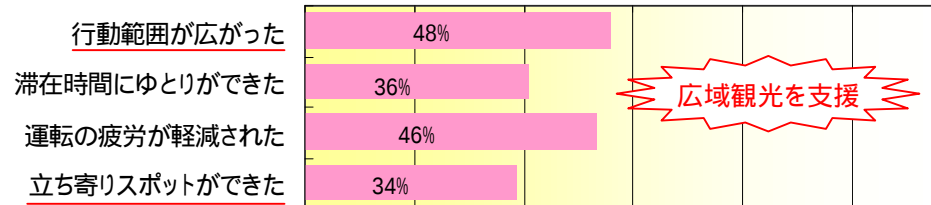
- 仙人峠道路交通量
平日：4,994台/日（H19平均）
連休：9,379台/日（連休平均）
- 滝観洞IC交通量
平日：410台/日（5/13～15）
連休：1,174台/日（連休平均）



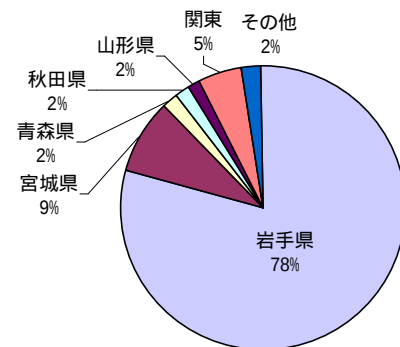
- 連休期間中(5/3～6)の滝観洞ICの利用者が平日(5/13～15)の約3倍に！
- 滝観洞への観光客の9割が滝観洞ICを利用！
〔滝観洞観光客アンケート調査(5/3～5) N=287〕

○ 滝観洞IC開通により、行動範囲が拡大、滝観洞が立寄りスポットに

Q.仙人峠道路及び滝観洞ICの開通により行動に変化はありましたか (N=287)



- 滝観洞の観光客は、県内8割、県外2割。県外では、宮城県(9%)が最も多く、次いで関東が(5%)となっています。



(滝観洞観光客アンケート調査 N=287)

- 滝観洞IC開通後に、滝観洞を知ったという方が16%
滝観洞ICの開通が、観光地の知名度アップに

緊急搬送や通院、往診等の地域医療をサポート

○ 搬送時間が半分に

滝観洞IC開通後、五葉地区から県立釜石病院へ4件搬送しています。

以前は、県立釜石病院まで45分ぐらいかかりましたが、滝観洞ICができてから半分の20分ぐらいになりました。
搬送時間の短縮や車の安定した走行が可能となり、患者さんへの負担も軽減しています。

(大船渡消防署 住田分署 黒森等さん)

○ 病院の通院が便利に

大洞地区（住田町上有住土倉地内）から県立釜石病院に通院している人が約20人います。滝観洞ICができる前は、30～40分かかりましたが、滝観洞ICができて15～20分で行けるようになりました。

病院の通院も便利になり、空いた時間で買物もできるようになりました。

(前大洞自治公民館長 藤井誠志さん)

○ 往診の負担が軽減

週1～2回、県立遠野病院から上有住周辺を含め往診を行っています。

往診の行きは国道340号を經由ですが、帰りは滝観洞ICを利用しています。医師・看護師・運転者の負担が軽減されました。
移動時間が短くなり、病院を空ける時間も短くなりました。

(県立遠野病院 事務局長 鋤吉民雄さん)